

第4学年 総合的な学習の時間

まつさかしりつだいよんしょうがっこう
松阪市立第四小学校

【学習目標】

- 総合的な学習として他の教科とのつながりをとらえ、広い視野を持って課題に取り組むことができる。
- 実生活の中から問いを見つけ出し、進んで情報を集めたり整理したりすることで解決し、それらを表現することができる。
- 自分自身の姿を見つめ、なかまとより良く関わろうとすることができる。



【学習を進めるにあたって】

使用教材	
教科書	社会科教科書 国語科教科書
副教材	「郷土の偉人を知る 本居宣長」(タブレット)

持ち物

社会科教科書	国語科教科書	筆箱	下敷き	タブレット
--------	--------	----	-----	-------

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読んだり、疑問に思うことや大事だと思ふところに印をしたり、調べたりして、予習をしてみましょう。
- 授業では、気づいたこと等をワークシートに工夫して書きましょう。
- ワークシートなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】

ぜん き 前 期	こう き 後 期
<p>•「郷土の偉人 本居宣長」(伝統、地域) 本居宣長の生き方や業績について学び、『古事記』の研究に人生を捧げた宣長の努力を知り、文化の発展に尽くした宣長の生き方から、これからの自分に活かしたいことを考える。</p> <p>•新聞、発表資料づくり 社会科の「健康な暮らしを守る仕事」と関連させ、ごみの処理や水、電気について調べ、自分たちにできることを考え、まとめる。</p>	<p>•ユニバーサルデザインの学習 身近にあるユニバーサルデザインの物を見つめ、人々の生活に役立つことを理解し、ユニバーサルデザインの意味や価値について考える。そして、自ら積極的に、誰もが暮らしやすい町づくりについて考える。</p> <p>•十年後のわたしへ 二十歳になった未来の自分に向けて、夢の実現や過去の思い出について心に残ったことやたずねたいことを手紙に書いて、自身の将来について考える。そして、自身の大切さを知るとともに、相手の大切さを知る。</p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点	ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
<p>知しき 技能 ・思考 ・表現 ・判断 取り組む態度</p> <p>主體的に学習</p>	<p>たんげんぜんたい とお てん まな せいちよう ようす きじゆつ あらわ 単元全体を通して、よい点や学び、成長の様子を記述で表します。</p> <p>はつげん はっぴよう じゆぎよう ようす かつどう ようす せいさくぶつ かりかえ 発言・発表 授業の様子 グループ活動の様子 制作物 ワークシート ふり返り</p>